

濃淡の世界に触れる水墨画展



第二回鹿嶋墨游会展

「第二回鹿嶋墨游会展」が9月5日から14日に鹿嶋市市民ギャラリーで開催された。

墨の線やぼかしで描く水墨画。会員の皆さんの力作が展示され、白と黒の色彩で花や風景などを表現する奥深い世界に訪れた人々も熱心に作品に見入っていた。

鹿嶋墨游会(菊池隆会長)は、5年前にレイクエコーの県民大学の受講生が集まって発足した。現在の会員は21名。毎月第2、4水曜日に鹿嶋まちづくり市民センターが活動の場となっている。

「皆さん熱心で年々上達しています。最初に真っ白な紙に書くときが怖い。でも、一筆で書けるのが水墨画の魅力です」と講師の原宗さんは話していた。

力作が並ぶ展示場



毎回違った画題に挑戦し、年に数回展示会を行っており、年齢層も幅広く、最年長は84歳。会員の一人は「井戸端会議で和気あいあいとした雰囲気の中でみんなで楽しんで書いています」と、共通の趣味を持つ仲間との交流も大きな魅力の一つとも話していた。

潮来ふるさと館で、鹿嶋墨游会による水墨画展が10月1日(水)から26日(日)まで開催される。潮来ふるさと館TEL 0299-6212336(月曜日休館、月曜日が祝日の場合は次の日が休館)

花の摘み取りも楽しめるコスモス畑



上戸川コスモス団地 農業感謝デーも開催

稲刈りが終わると秋の訪れを告げてくれるコスモスの花畑があらこちらで見られるように。今年も上戸川コスモス団地で10月1日(水)から26日(日)まで「潮来市コスモスマつり」が開催される。コスモス団地は、地域住民のふれあいの場として、転作田の約6ヘクタールに1千万本分のコスモスの種がまかれています。



広大な敷地に広がるコスモス畑(写真は一昨年)㊤
9月24日現在の上戸のコスモス畑㊤

※期間中は花の摘み取りは指定の場所で行えます。10月12日(日)以降は自由になります。

●農業感謝デー
10月11日(土)、荒天順延10月12日(日)。午前11時～午後1時ごろまで(サービス品その他なくなり次第終了)

▼無料サービス 地元産米のおにぎり、ポン菓子、牛乳、もち、焼き芋、みそ汁など (一部販売あり)

▼農産物直売 地元産野菜、潮来産コシヒカリ「潮来あやめちゃん」

▼特産物販売 まこもたけ、手工芸品

(問い合わせ) 潮来市役所環境経済部 農政課 0299-631111